



安衛法便覧

安全衛生担当者必携の
ロングセラー法令集!

令和3年度版

労働調査会出版局 編

B6判/約6,800頁(全3巻1セット函入、分売不可)
定価16,500円(税抜価格15,000円)/送料715円(税込)

検索用CD-ROM付

令和3年6月1日現在の最新の労働安全衛生法と関連政省令・告示に加え、主要行政通達を収録!

主な改訂内容

○労働安全衛生関係法令の主な改正

- ◆ 石綿対策の規制強化(石綿則第3条、4条 ほか)
- ◆ 金属アーク溶接作業についての健康障害防止措置の義務づけ(特化則第38条の21 ほか)
- ◆ 塩基性酸化マンガンについても「第2類物質」に追加して、特定化学物質としての規制対象に(安衛法施行令別表第三)
- ◆ 眼の水晶体の被ばく限度の見直し(電離則第5条、第8条、第9条)
- ◆ トンネル建設工事における粉じん対策の強化(粉じん則第6条の3~4、第27条、ガイドラインの改正)
- ◆ 「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」の改正(令和3.2.8指針公示第8号) など

2021年9月発行!
好評発売中!

主な新規通達

- 廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策に係る特例について〔令2.6.12基安化発0612第1号〕
- 粉じん障害防止規則及び労働安全衛生規則の一部を改正する省令等の施行について〔令2.6.15基発0615第6号〕
- 建築物石綿含有建材調査者講習登録規程の改正等について〔令2.7.1基発0701第11号〕
- 粉じん作業を行う坑内作業場に係る粉じん濃度の測定及び評価の方法等の施行について〔令2.7.20基発0720第1号〕
- ずい道等建設工事における粉じん対策に関するガイドラインの改正について〔令2.7.20基発0720第2号〕
- 金属アーク溶接等作業を継続して行う屋内作業場に係る溶接ヒュームの濃度の測定の方法等の施行について〔令2.7.31基発0731第1号〕
- 石綿障害予防規則等の一部を改正する省令等の施行について〔令2.8.4基発0804第8号〕
- 剥離剤を使用した塗料の剥離作業における労働災害防止について〔令2.8.17基安化発0817第2号〕
- 特定化学物質障害予防規則における第2類物質「溶接ヒューム」に係る関係省令等の解釈等について〔令3.1.15基安化発0115第1号〕
- インターネット等を介したeラーニング等により行われる労働安全衛生法に基づく安全衛生教育等の実施について〔令3.1.25基安安発0125第2号、基安発0125第1号、基安化発0125第1号〕
- ボイラー等の解放検査周期認定要領に係る留意事項について〔令3.3.29基安安発0329第1号〕
- 職場における熱中症予防基本対策要綱の策定について〔令3.4.20基発0420第3号〕

労働安全衛生法実務便覧

改訂22版

労働調査会出版局 編

A6判/624頁/定価1,936円(税抜価格1,760円)/送料330円(税込)

令和3年3月15日現在の労働安全衛生法及び労働安全衛生法施行令の全条文を収録。主な改正点は次のとおりとなっている。

改訂22版では、労働安全衛生法施行令の一部改正により、特定化学物質に新しく「溶接ヒューム」が追加され、溶接ヒューム及び塩基性酸化マンガンに係る作業を行うときは、新たに作業主任者の選任、作業環境測定の実施(塩基性酸化マンガンに係る業務に限る)及び特殊健康診断の実施が必要となった。



2021年5月発行の最新版!赤と緑でお馴染みの安全衛生担当者必携の『携帯用法令集』!

労働安全衛生法と労働安全衛生法施行令を全条文収録した「労働安全衛生法実務便覧」と、労働安全衛生規則の全条文を収録した「労働安全衛生規則実務便覧」。コンパクトに収録されており、手元ですぐに使える法令集。

労働安全衛生規則実務便覧

改訂21版

労働調査会出版局 編

A6判/788頁/定価1,936円(税抜価格1,760円)/送料330円(税込)

令和3年3月15日現在の労働安全衛生規則の全条文を収録。主な改正点は次のとおり。

改訂21版では、第36条第8号が「チェーンソーを用いて行う立木の伐木、かかり木の処理又は造材の業務」と改正され。また、第90条に新しく、「建築物又は船舶に吹き付けられている石綿の除去、封じ込め等の作業を行う仕事」が追加、さらに第383条の3(ずい道等の掘削等作業主任者の職務)について一部改正され、「換気等の方法を決定し、労働者に使用させる呼吸用保護具を選択すること」を追加、呼吸用保護具の点検及び呼吸用保護具の使用状況の監視も追加されている。(令和4年4月1日施行)。





新版 建設業の安全衛生管理

朝倉 俊哉 監修

2021年9月発行！好評発売中！

A 5判／568頁／定価2,750円(税抜価格2,500円)／送料330円(税込)

本書は、建設マンとして知っておかなければならない事項——安全衛生管理体制、安全衛生関係法令の概要、就業制限業務、安全衛生点検の種類と方法、監督及び指示の方法、リスクアセスメントなどについて、図表を多用しポイントをわかりやすく解説。また、〈第7章 衛生管理〉では、働き方改革関連法に基づく時間外・休日労働の時間の制限、過重労働による健康障害防止、ストレスチェック、職場におけるハラスメント防止対策や受動喫煙防止対策なども詳解している。

このほか、石綿取扱い作業の留意点(石綿則の改正のポイント)、粉じん障害防止対策(ずい道等建設工事における粉じん対策、溶接ヒューム等による健康障害防止等)等も盛り込んだ、まさに建設業の安全担当者必携の一冊。

建設業における安全衛生管理の手引書！

- 第1章 災害防止と企業責任
- 第2章 災害防止の基礎知識
- 第3章 安全衛生関係法令
- 第4章 安全衛生管理体制
- 第5章 安全衛生教育
- 第6章 就業制限と適正配置
- 第7章 衛生管理
- 第8章 安全衛生点検

- 第9章 監督及び指示の方法
- 第10章 安全衛生に配慮した施工計画の樹立
- 第11章 災害防止活動の具体例
- 第12章 リスクアセスメントの実施

【参考資料】

- 1. 労働安全衛生法関係主要手続様式一覧表
- 2. 事業者が記録、保存すべき書類一覧表

- 3. 安全管理者・作業主任者等危険防止担当者の職務一覧表
- 4. 保護具使用義務一覧
- 5. 改訂建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS)ガイドライン
- 6. 危険性又は有害性等の調査等に関する指針について
- 7. 労働安全衛生法関係主要届出様式集



新版 建設業の労働災害に伴う4大責任

建設労務安全研究会 編

2021年6月発行！好評発売中！

B 5判／160頁／定価1,650円(税抜価格1,500円)／送料330円(税込)

労働災害を発生させた場合、事業者にはどのような責任が問われ、またどのような影響を受けるのか。警察・労働基準監督署からの責任追及、指名停止処分、被災者からの賠償請求に加え、重大災害を発生させた場合には社会的な批判を浴びて信用を失うなど、企業に与える影響は極めて大きくなる。

本書では、特に建設業で労働災害が発生した際に生じる4つの責任(刑事・民事・行政・社会的責任)について、それぞれ法律的な観点から解説し、さらに実際に災害が起きた際の適切な対応についても詳解。最新の事例や判例、通達および基準を追加、また示談手続きにおける各種書式例なども掲載し、社内での研修、専門工事業者の教育等にも使える。

購入申込書

令和3年 月 日

No. 301881	安衛法便覧 令和3年度版	定価 16,500円(税込)	冊
No. 301854	労働安全衛生法実務便覧 改訂22版	定価 1,936円(税込)	冊
No. 301855	労働安全衛生規則実務便覧 改訂21版	定価 1,936円(税込)	冊
No. 301856	新版 建設業の安全衛生管理	定価 2,750円(税込)	冊
No. 301822	新版 建設業の労働災害に伴う4大責任	定価 1,650円(税込)	冊
住所	〒		
会社名			
部署名		氏名	
TEL		FAX	

[申込先] 建設業労働災害防止協会 広島県支部 福山分会

郵送等でお届けする場合は別途送料がかかります

〒720-0034 福山市若松町 8-22 TEL : 084-924-4320

FAX : 084-924-4331